特別養護老人ホーム さくらえん広報誌

さくら

sakura



令和8年
秋号

vol.57



ごあいさつ

令和８年７月 18 日（土）、第 11 回さくらえん納涼祭を開催いたしました。

今年度のテーマは、「灯りが結ぶ さくらえんの夏」です。ご利用者のみなさま、ご家族、地域のみなさま、ボランティアのみなさま、そして職員とのご縁が、やさしい灯りのようにつながる納涼祭を目指して準備を進めてまいりました。

当日は、園庭をランタンやイルミネーション、プロジェクションマッピングのやさしい灯りで彩り、多くの笑顔が集う憩いの空間を創り上げました。また、初披露となる「さくらえん音頭」では、子どもから大人まで一つの輪となって踊り、会場全体が笑顔と一体感に包まれました。

さらに、桜野小学校６年生有志による迫力ある「ソーラン節」や、子どもボランティアの皆さんの元気いっぱいの活躍が会場を大いに盛り上げ、模擬店にも多くの人が訪れ、にぎわいあふれる納涼祭となりました。

この納涼祭を無事に開催することができましたのも、ご来場いただいたみなさまをはじめ、ボランティアのみなさま、応援職員、関係者のみなさまの温かいご支援とご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

これからも、さくらえんは地域とのつながりを大切にし、みなさまに笑顔と安心を届けられる施設であり続けたいと思います。今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

納涼祭実行委員長　北野香江

法 人 理 念

「働き易い職場を創り、快適なサービスを提供する。」

灯りが結ぶ、さくらえんの夏

令和８年７月に第11回さくらえん納涼祭を開催しました。
テーマは「灯りが結ぶ、さくらえんの夏」。
園庭を彩るイルミネーションや手作りランタン、
プロジェクターを使った演出のほか、
オリジナルの「さくらえん音頭」や手拭いの制作など、
新しい取り組みにも挑戦しました。
職員のアイデアと力が形となり、
例年とはひと味違う納涼祭となりました。







毎年恒例となっている、インドネシアの料理、
「バソ」も登場。多くの方に楽しんでいただき、
今年も大人気の一品となりました。



夜の園庭を彩るイルミネーションやランタンの灯りだけではなく、そこに集まった一人ひとりの笑顔や、温かな時間そのものが、さくらえんに、新たな灯りをともしてくれたように感じます。
職員、ご利用者、ご家族、地域のみなさまのそれぞれの想いがつながり、「灯りが結ぶ、さくらえんの夏」というテーマのとおり、心と心がつながる納涼祭となりました。
ご参加、ご協力いただいたみなさま、
ありがとうございました。
来年も、心に残る納涼祭を目指していきます。

副実行委員長：岡野　和太



敬老式典







９月 21 日の敬老の日に、第 17 回敬老式典を開催しました。

台風の接近によりあいにくの天候となりましたが、小美濃市長、武蔵野市健康福祉部の吉田様にご参列いただき、ご祝辞をいただきました。賀寿を迎えられたご利用者 24 名には花束を贈呈し、「大きくてとてもきれい」と喜ばれていました。

式典では、インドネシア出身職員による伝統舞踊「タリ・ピリン」と、ボランティアのご夫婦「くるみ」によるリコーダーとギターの演奏を披露。

会場は大きな拍手に包まれました。

午後には、今年の納涼祭で誕生した「さくらえん音頭」が再登場。

職員が館内を練り歩き、ご利用者と一緒ににぎやかな敬老の日を過ごしました。







お気に入りの香りをかたちに
ー家族介護支援プログラムー



家族介護支援プログラムとは、在宅で介護をされているご家族の負担軽減や交流を目的とした武蔵野市の委託事業です。

今回は「香りを楽しむ癒しの時間」をテーマに、練り香水づくりを開催しました。好きな香りを選びながら、それぞれオリジナルの練り香水を制作。香りを楽しみながら、参加者同士の交流も広がる時間となりました。

インドネシアの味を地域へ



スパイスやハーブを使いながら、材料や作り方を紹介し、インドネシアの伝統料理に挑戦。サテは実際に炭火で焼き、じっくり煮込んだルンダンや伝統菓子も作りました。

料理を通して、インドネシアの文化や食の魅力に触れ、地域のみなさまと交流する機会となりました。







夏を満喫！ショートステイ夏祭り





今年も４階フロアで夏祭りを開催しました。
つくねやじゃがバター、かき氷などの
縁日メニューを楽しんだほか、
今年入社したメンバーも盆踊りを披露し、会場を盛り上げました。
ご利用者と一緒に夏祭りの雰囲気を楽しみ、
夏らしいひとときを過ごしました。





11月･12月のイベントスケジュール

11月 8 日（日） きのこ汁
11月 11 日（水） スノードーム
11月 22 日（日） ミニグラタン
11月 27 日（金） かぼちゃの蒸しパン
12月 13 日（日） 黒蜜抹茶デザート
12月 14 日（月） しおり作り
12月 27 日（日） 伊達巻き

夏祭り&フラダンスショー

デイサービスの夏模様

この夏、デイサービスでは夏祭りやフラダンスショーを開催しました。



夏祭りでは、的当てやおもちゃの金魚すくいを楽しんだほか、ご利用者と職員が輪になり、全員で「東京音頭」を踊りました。

フラダンスショーでは、ショートステイや特別養護老人ホームからもご利用者が集まり、小川笑茉さんによる素敵なフラダンスを鑑賞しました。
可愛らしい笑顔と堂々とした踊りに、最後には大きな拍手が送られました。





さくら VOL.57

発　行　社会福祉法人 徳心会
特別養護老人ホームさくらえん　広報委員会
〒180-0021　東京都武蔵野市桜堤2丁目8番31号
TEL. 0422-51-5550　FAX. 0422-51-5807
発行人　園長　塩田勝
編集人　広報委員長　小林真琴
発行日　令和8年10月15日
E-mail　sakuraen@tokushinkai.jp
H　P　https://tokushinkai.jp/

※写真につきましては、ご利用者およびご家族の了解を得て掲載しております。
※撮影のため一部マスクをはずしております。

ことのは



今年の納涼祭では、手ぬぐいのデザインと模擬店（食事）の運営を担当しました。

手ぬぐいには、施設の線画をはじめ、当施設名物の「バソ」、そして納涼祭のシンボルであるやぐらの線画を取り入れ、「さくらえんならでは」の一枚に仕上げました。納品されて初めて実物を手にしたとき、そして当日、職員が身につけている姿を見たときはとても嬉しかったです。

模擬店では、昨年の反省を活かして、メニューや提供方法をブラッシュアップしました。その甲斐もあり、今年は売れ行きも好調！たくさんの方に味わっていただけました。

準備から当日まで大変なこともありましたが、会場の賑わいや皆さんの笑顔を見て、頑張ってよかったと感じる納涼祭となりました。

総務課栄養係　髙橋